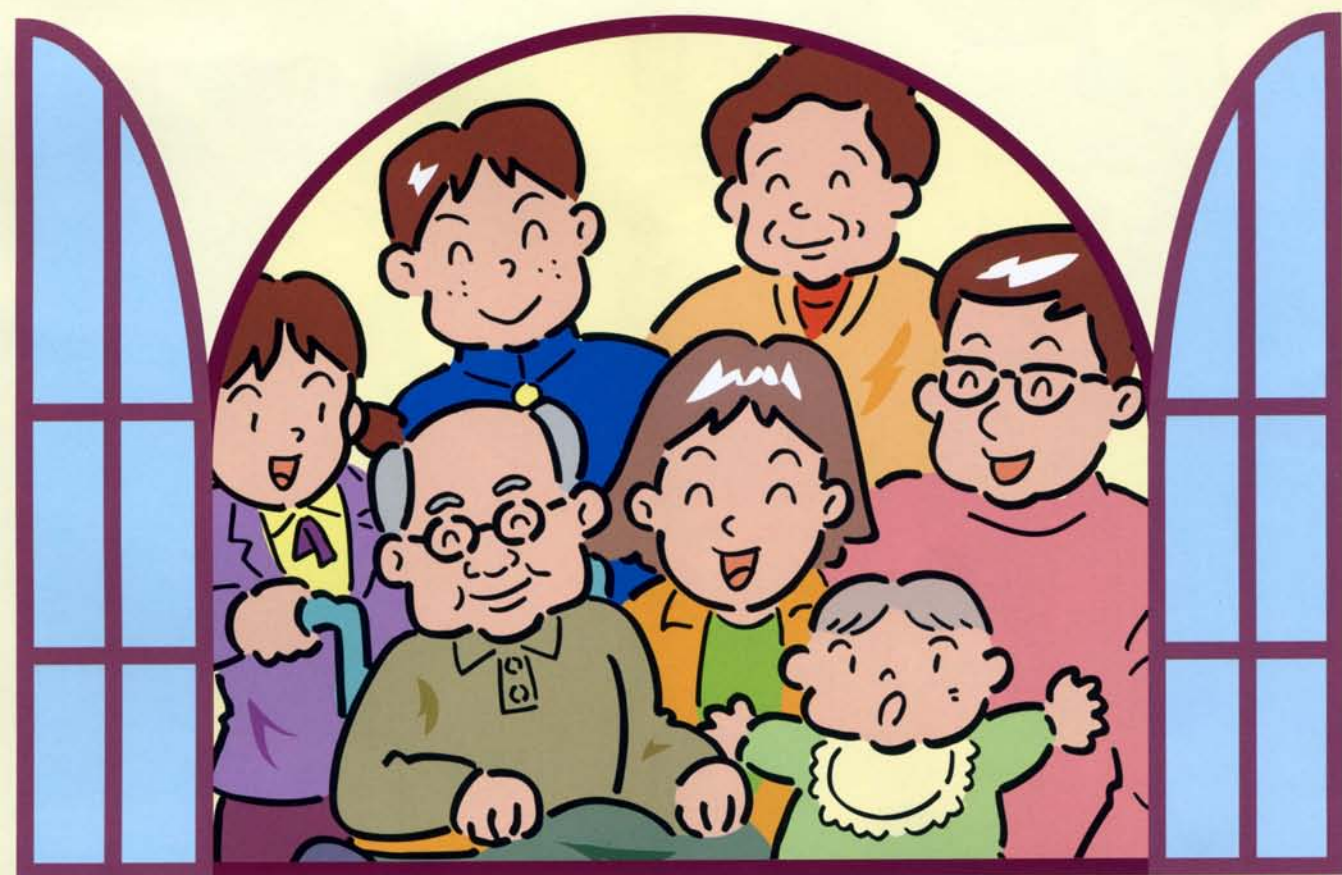




いっしょく
みんなが一緒に暮らすまち

かがわ

～ユニバーサルデザイン～





ユニバーサルデザイン ってなあに？

ユニバーサルデザインは、大人や子ども、障害のある人、お年寄り、妊娠している人、子ども連れの人、外国人など、社会で生活するいろいろな人にとって使いやすいように、施設や物などをデザインしようという考え方です。

案内が分かりやすければ迷いません。



誘導ブロックや音の誘導があると迷いません。



おむつを替える場所があれば困りません。

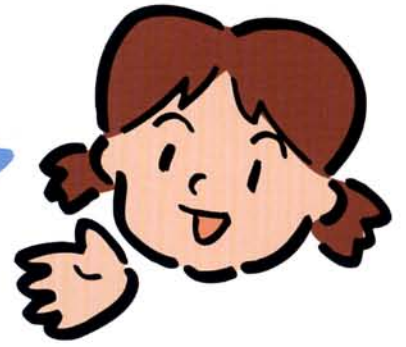
段差や狭いところは通れません。

高いところのボタンは押せないよ。

持ちやすくて便利です。



バリアフリーと、 ちが どう違うのでしょうか？



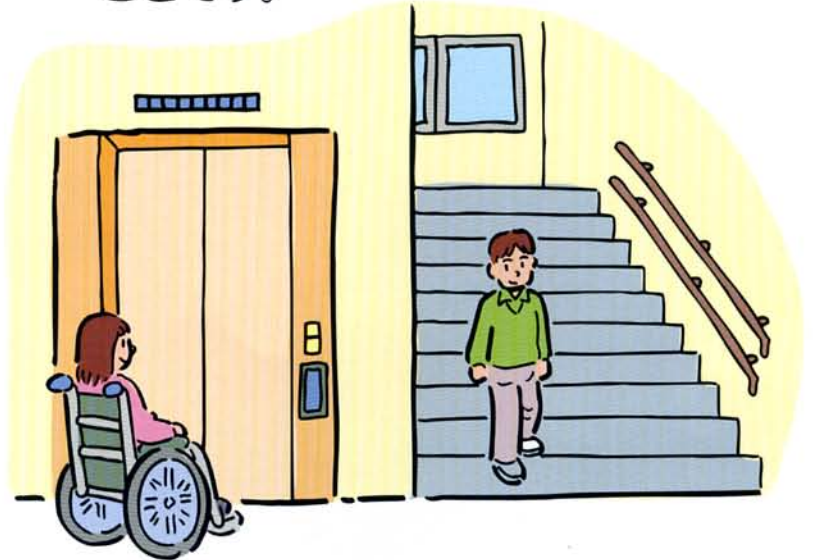
バリアフリーとは

とく てい ひと たいしょう
特定の人を対象にして、
すでにあるしょうへき
障壁（バリア）
と のそ かんが かな
を取り除く考え方は。

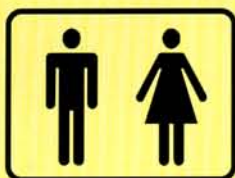


ユニバーサルデザインとは

はじめから、すべての人にとって、
りよう
利用しやすいようにデザインする
ことです。



みんな生まれたときは赤ちゃんです。また年をとるとだんだん体
が弱くなったり、病気やケガで日常生活が不便になる方もいます。
はじめからすべての人が利用することを考えて、みんなが生活し
やすい環境づくりを行うユニバーサルデザインの考え方は、とても
じゅうよう
重要です。



え つか あんないひょうじ なに
絵を使った案内表示なら、何
をあらわしているのか、子どもや、
がいこく かな わ
外国の方にも分かります。

ユニバーサルデザインの7原則

公平性

だれ ころへい りよう
～誰でも公平に利用できること～

- 広くて段差のない歩道は、みんなが快適に通れます。
また、床が低くてスロープを備えたバスなどは、誰もが利用しやすく便利です。



自由度

ほうほう じゆう えら
～いろいろな方法を自由に選べること～

- エレベーターに高さの違うボタンがあると、背の高さに関係なく使えます。また、エレベーターやエスカレーター、階段が近くにあれば、好きな方法を選んで上り下りできます。

単純性

つか かた かんたん わ
～使い方が簡単ですぐ分かること～

- レバー式の蛇口などは見ただけで使い方が分かりますし、簡単に水の量や温度の調節ができます。

分かりやすさ

ひつよう じょうほう りかい
～必要な情報がすぐ理解できること～

- 大きな絵で表示された案内板は、何を表しているか直感的に分かります。



安全性

きけん
～うっかりミスや危険につながらないデザインになっていること～

- 倒れたら自動的に電気が切れる電気ストーブや、ブレーキを踏まないとエンジンがかからないオートマチック車などは、安全に、安心して利用できます。

体への負担の少なさ

むり しせい
～無理な姿勢をとることなく、少ない力でも楽に利用できること～

- 取り出し口が中央の高さにある自動販売機などは、体に負担をかけずに楽に利用できます。

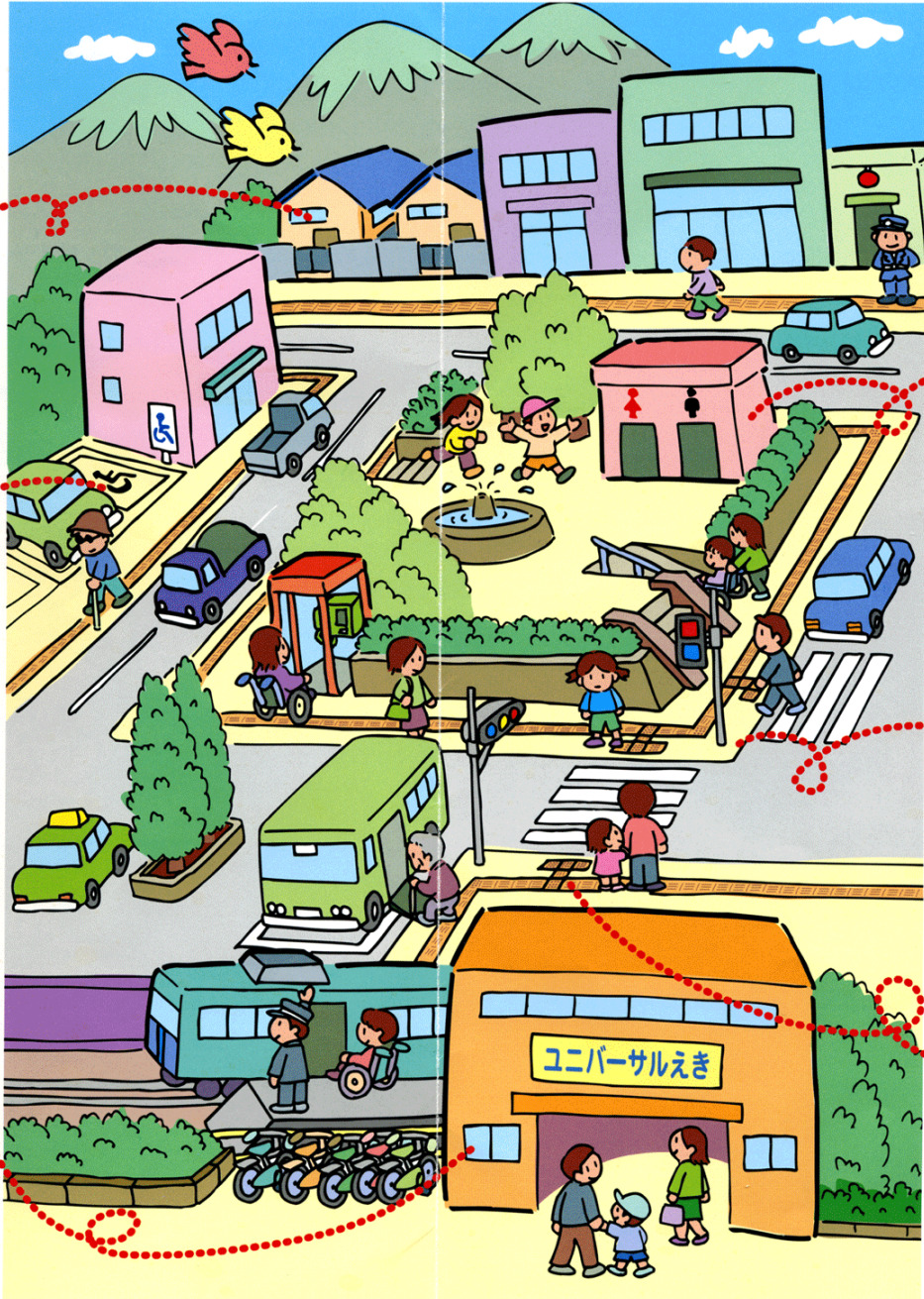


スペースの確保

つか すんぼう くらかん
～使いやすい寸法・空間になっていること～

- 多目的トイレは、十分なスペースに手すりやベビーベッドが備えられ、誰もが利用しやすく作られています。

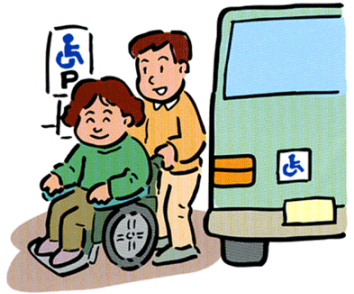
まちのユニバーサルデザイン



レバー式の蛇口だと
簡単に操作できます。



見えなくてもシャンプーボトルの
ギザギザで種類が分かります。

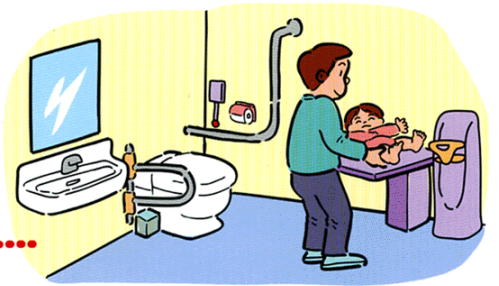


建物の出入口の近くに
広いスペースをとった
障害者用駐車場が設置
されています。

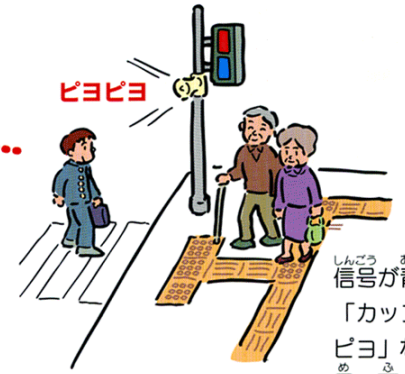


窓口や電話が低い位置に
もあれば、車いすを使う
人や背の低い人も利用し
やすくなります。

「みんなに分かりやすい」
「みんなが使いやすい」
「みんなに安全・安心」



出入口やスペースが広く、手すりやベビーシート
なども設置されているので、車いすを使う人や子
ども連れの人なども利用しやすくなっています。



信号が青になると
「カッコー」「ビヨ
ビヨ」などの音で
目の不自由な人に
知らせます。



目の不自由な人も、
誘導ブロックで
安心して歩けます。

ユニバーサルデザインは 一人ひとりの心から



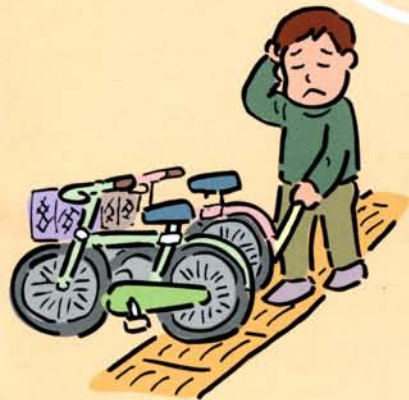
みんなが暮らしやすい社会を創るために、みんなが使いやすい施設を整備することは重要です。でも、一番大切なことはお互いを思いやる心です。

今自分が使えるものは、すべての人が使えるものとは限りません。何げなく使っている階段や電気のスイッチが、お年寄りや子どもには使いにくいものになっているかもしれません。またせっかく整備した施設も、身勝手な行動で利用できなかつたり壊されたりすることがあります。

施設のユニバーサルデザイン化が十分でなくても、困っている人に声をかけたり手助けすることで、それを補うことができます。自分にできることから、「ユニバーサルデザイン」を始めてみてください。

身のまわりのものを
確認してみよう!

できることから
始めよう!



ユニバーサルデザインの社会を
みんなで創りましょう。

県民

ユニバーサルデザインを理解し、
それが思いやりの心となって、
あらゆる人が暮らしやすい社会
を創ります。

事業者等

誰もが使いやすいことを
念頭においた施設整備、
商品開発、サービスの提供を
心がけます。

行政

県や市町は、ユニバーサル
デザインの考え方を普及し、
地域の皆さんの声を聞いて
事業を実施します。



発行：香川県健康福祉部健康福祉総務課

〒760-8570 香川県高松市番町4-1-10
電話 087-832-3259 FAX 087-861-2193